

Musashino Art University

地域の方々と青梅の街をアートで彩る 「アートプログラム青梅 まなざしを織る」にて 4 大学学生展「思いを紡ぐ街」開催 2014年11月8日(土)~12月7日(日)

武蔵野美術大学（東京都小平市、学長 甲田洋二）は、アートプログラム青梅実行委員会が主催している「アートプログラム青梅」にて4大学学生展「思いを紡ぐ街」に明星大学、東京造形大学、名古屋市立大学とともに参加いたします。期間は2014年11月8日（土）から12月7日（日）までとなります。

「アートプログラム青梅」とは、さまざまな美術作家の作品を JR 青梅駅から東青梅駅間の公共施設や学校内に展示するプロジェクトです。本プロジェクトの中のひとつの企画として開催される4大学学生展「思いを紡ぐ街」に武蔵野美術大学の学生・大学院生が参加し、自身の作品を青梅市街、及び都立青梅総合高等学校敷地内にて展示いたします。

4大学学生展は今年で10回目を迎え、毎年学生が新しいテーマを考えて名前をつけております。今回のテーマ「思いを紡ぐ街」は本学生が考えたもので、青梅の街に自身の作品を展示する作家の思い、青梅に対する地域住民の方々の思い、そして古い歴史を持つ青梅の街自体の思いなどすべての思いをひとつにし、アートを通して一緒に紡いでいきたい、という気持ちを込めて決めました。

また、そのテーマに沿って、青梅市で活動しているNPO法人「青梅づくりネットワーク」の方々、青梅市役所職員やタウンマネージャーを招いて、座談会やガイドツアーなどの本プログラム内のさまざまなイベントを武蔵野美術大学が幹事校として企画しました。ガイドツアーでは参加学生が自分の作品について語りながら、NPO法人「青梅づくりネットワーク」の方々に青梅の街の魅力を語っていただき、座談会では参加パネリストとして市役所職員やタウンマネージャーに青梅の街と青梅アートプログラムの今後について語っていただく予定となっております。

地域の方々と交えて企画をするのは過去10回で初めての試みであり、出展している学生の目線で企画するだけでなく、地域の方々も交えて青梅の街やアートについて一緒に考え、関わっている方すべてにお楽しみいただけるプロジェクトを目指して活動しております。

武蔵野美術大学では、このような地域貢献活動にも力を入れており、美術を通じて「コミュニケーション能力」や「人間性」を高めることのできるプログラムも数多く実施しております。



＜本件に関するお問い合わせ先＞

武蔵野美術大学 PR事務局 (株)プラチナム内 担当: 宮崎・住川

TEL: 03-5572-6071 FAX: 03-5572-6075 MAIL: a-miyazaki@vectorinc.co.jp

<4 大学学生展「思いを紡ぐ街」開催概要>

- 会期：2014年11月8日（土）～12月7日（日）
- 内容：作品展示、ガイドツアー、座談会 等
- 会場：青梅市街、都立青梅総合高等学校敷地内一講堂周辺
- 主催：アートプログラム青梅実行委員会
- 参加学生：武蔵野美術大学、明星大学、東京造形大学、
名古屋市立大学

ーガイドツアーー

- 会期： 第一回 ゆったり街歩きツアー 11月16日（日）11:00～
 第二回 山歩きパワフルツアー 11月30日（日）13:00～
- 集合場所：M0 ギャラリー
- 内容：アートプログラム青梅参加学生による野外展示の鑑賞 等

ー座談会ー

- 会期：11月30日（日）15:00～
- 会場：青梅織物工業協力組合 2F
- テーマ：まちとアートをめぐるコミュニティーの可能性
- 内容：アートプログラム青梅サポーターの方々をパネラーに招き、青梅のまちとアートについて話をする座談会

昨年度開催時の様子

